

1. 件名：第 36 回研究報告会
2. 日時：令和 5 年 7 月 6 日（木） 10 時 30 分～11 時 50 分
3. 場所：原子力規制庁幹部会議室
4. 出席者（※一部 Teams 会議システムにて参加）：
 - 原子力規制委員会
山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員
 - 原子力規制庁
金子次長、市村原子力規制技監、佐藤核物質・放射線総括審議官、
大島原子力規制部長、金城審議官、吉野総務課長、
永瀬規制基盤技術総括官（技術基盤課）、青野企画官（技術基盤課）、
久保田企画調整官（技術基盤課）、
北野安全技術管理官（システム安全担当）、
舟山安全技術管理官（シビアアクシデント担当）、
萩沼安全技術管理官（放射線・廃棄物担当）、
杉野安全技術管理官（地震・津波担当）、
濱口主任技術研究調査官（シビアアクシデント研究部門）、
西小野技術研究調査官（シビアアクシデント研究部門）
5. 要旨：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループが実施している安全研究のうち、操作失敗の原因に着目した人的過誤確率の算出方法の開発について、配布資料に基づき原子力規制庁から報告を行った。
6. 配布資料：

資料 操作失敗の原因に着目した人的過誤確率の算出方法の開発